

しろさと



No.038



間近で見る舞台芸術に感動

2月19日、沢山小学校体育館で、劇団道化座による児童劇「スーホの白い馬」の公演が行われました。この公演は、子どもたちに優れた舞台芸術に触れてもらうことを目的とした、文化庁「本物の舞台芸術体験事業」の一環。関恵理香さん（6年）は「教科書であらすじを知っていた『スーホの白い馬』が、音・光・心がいっばいつまった劇で見ると迫力があり感じるものが違ってきた。目が離せなかった」と話しました。また、劇の一部に6年生が共演したり、全校児童で挿入歌を熱唱したりでき、児童は間近で体験する舞台にとっても感激していました。

おもな内容

- ニュース城里 ②～③
- 4月から国保が変わります ④
- 軽自動車税について ⑥
- お知らせ ⑧
- はるその常北高校 ⑨
- 町長の一言 ⑩
- 桂図書館資料館だより ⑪